

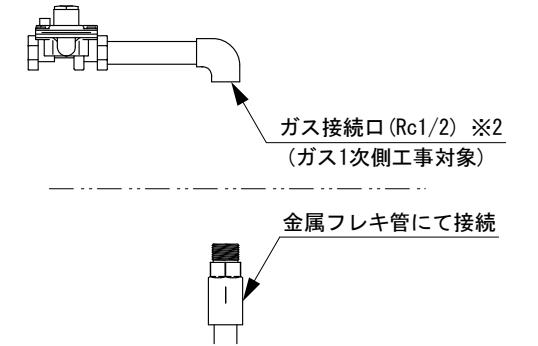
1次側設置確認事項

- ガス栓(可とう管ガス栓)及び電源コンセントを設けてください。
- キッチンユニットの中にガス栓を設けられない場合(設置B参照)には、床面から直管を立ち上げ、エルボで振りガス栓を設けてください。この場合、横向きエルボの芯を床面より10~30mmの範囲に納まるようにし、可とう管ガス栓を取付けた際(FL+85mm)以下に納まるようにしてください。(最小立ち上げ寸法)
- 単相100V15A専用コンセント(アース端子付)を設置してください。

確認事項

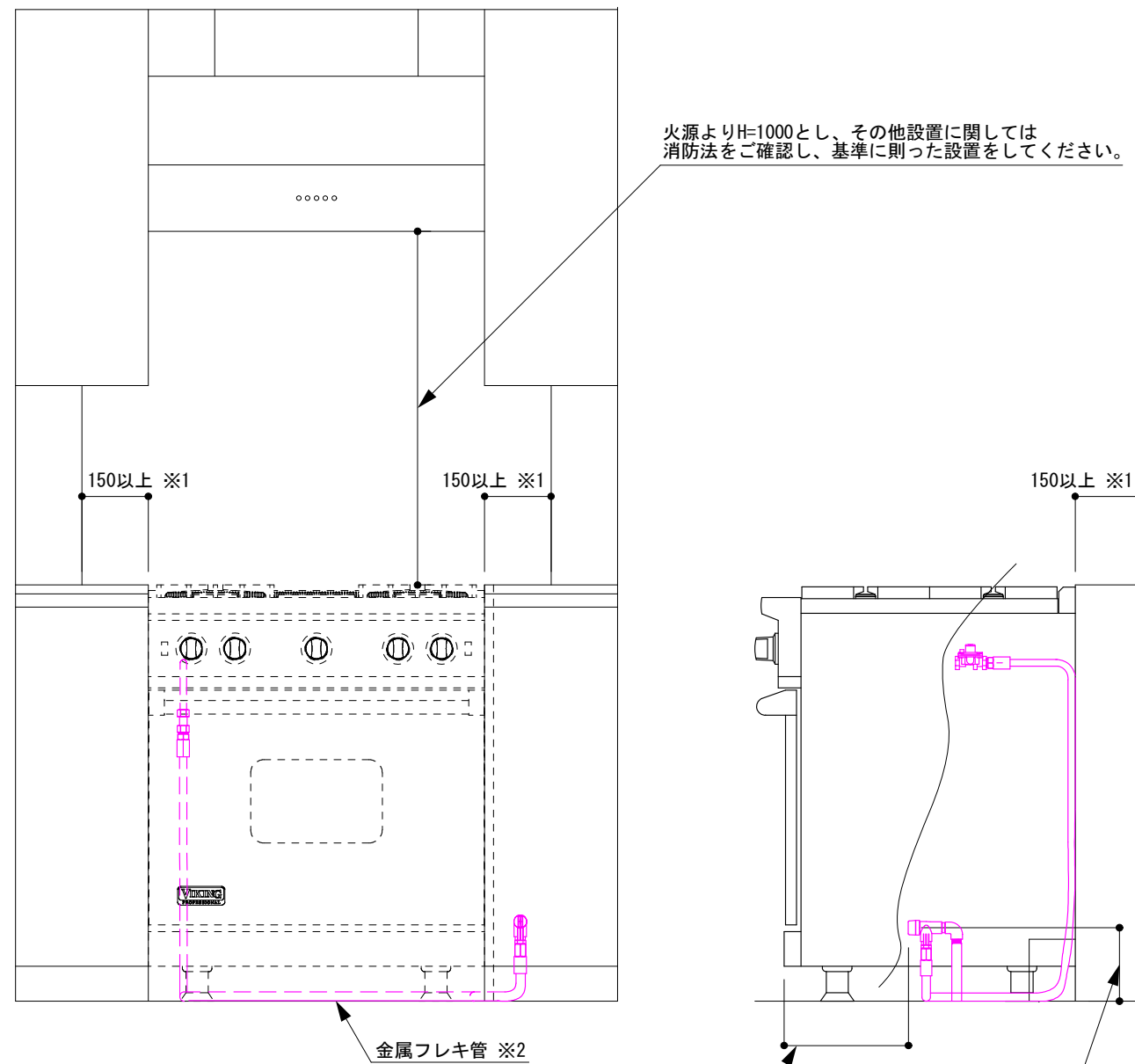
1. 設置工事
 - 販売店または専門の工事業者にお任せください。設置工事説明書に従ってください。
2. ガスの種類
 - 使用ガス種を銘板で確認してください。
3. 設置
 - ガスレンジは水平に設置してください
 - ガスレンジ本体(天板)がキッチンユニットより5~10mm程高くなるように設置してください。

機器側



※2
金属フレキシ管と表記してありますがガス種により異なります。
LPガス用：金属フレキシブル管
都市ガス用：金属可とう管
ガス種にあったものをお使いください。

設置A(キッチンユニットにガス栓を設けられる場合)

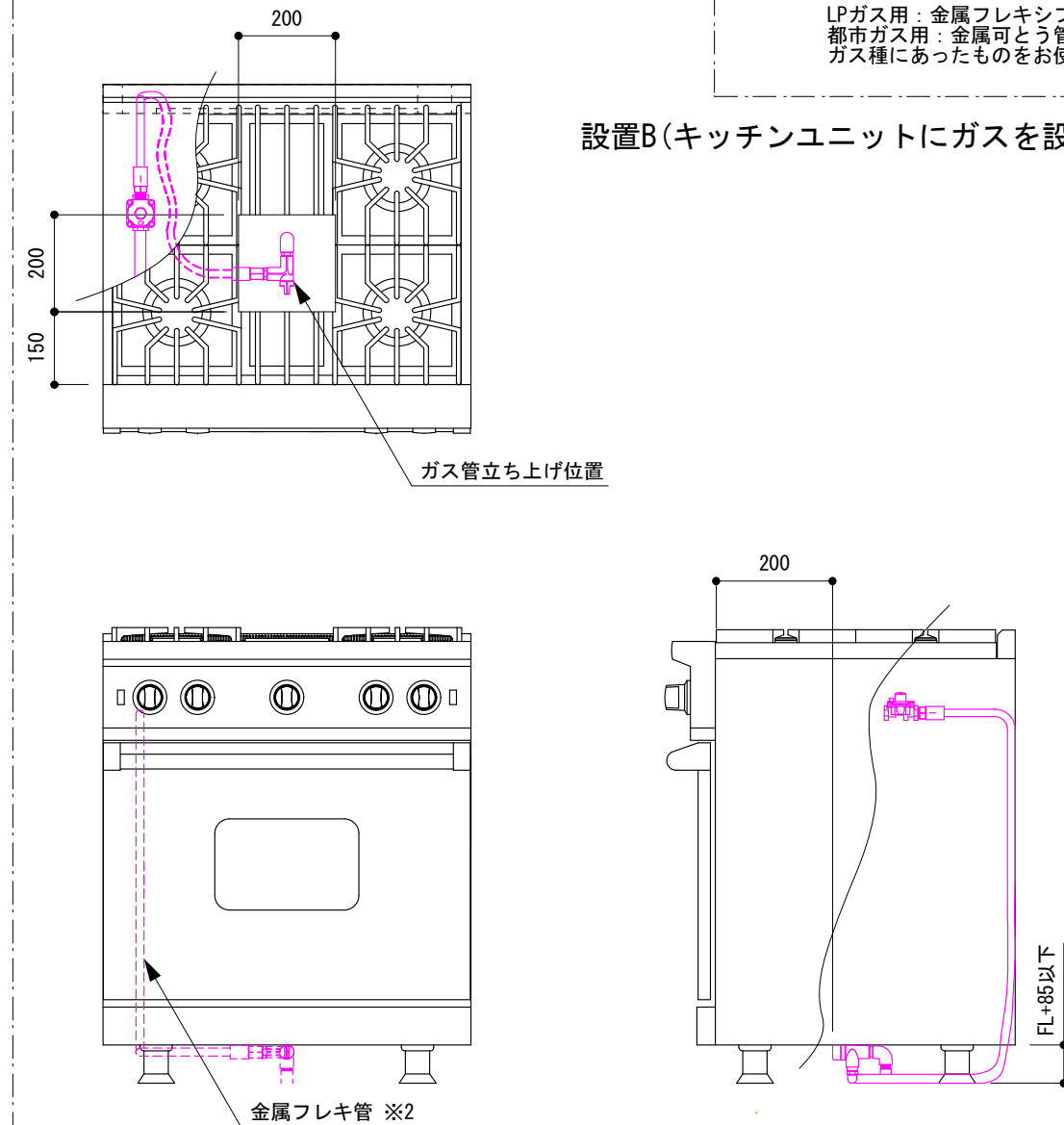


※1
●機器と周囲の可燃壁(可燃材料、難燃材料、準不燃材料による仕上げをした建物の部分も含む)とは上記のような離隔距離を確保してください。

手の届く範囲につまみ
が来るようにしてください。

キャビネット底板より
可とう管ガス栓の頭が出て
作業がし易い高さにしてください。

設置B(キッチンユニットにガスを設けられない場合)



承認者	承認者	検図者	作図年月日	作成者	尺度	作図法
			2011/9/7	Yamagami	NTR	三角法
			名称	Viking ガスレンジ設置参考図		
株式会社ツナシマ商事			図番	Viking-GRST-0001		